

◆ 確認問題 ◆

→p.88

- 1 (1) 埴輪 (2) 前方後円墳
 (3) 渡来人 (4) 須恵器
- 2 (1) 冠位十二階 (2) 十七条の憲法
 (3) 小野妹子 (4) 飛鳥 (5) 大化の改新
 (6) 公地・公民 (7) 壬申の乱 (8) 唐
- 3 (1) 長安 (2) 和同開珎 (3) 国司
 (4) 班田收授法 (5) 租 (6) 天平
 (7) 万葉集
- 4 (1) 桓武天皇 (2) 坂上田村麻呂
 (3) 真言宗 (4) 摂関政治 (5) 平将門
 (6) 院政 (7) 平清盛 (8) 国風
 (9) 浄土 (10) 源氏物語

◆ ビジュアルチェック ◆

→p.89

- 1 A 武 B 仏教
 C 聖徳太子〔厩戸皇子〕 D 十七条の憲法
 E 大化の改新 F 壬申 G 大宝律令
 H 墾田永年私財法 I 坂上田村麻呂
 J 遣唐使 K 平将門 L 藤原道長
- 2 A 南朝〔宋〕 B 高句麗
- 3 A 仏教 B 天皇
- 4 A 正倉院 B シルクロード〔絹の道〕
- 5 A 平清盛 B 宋〔南宋〕
- 6 A 法隆寺 B 天平 C 大和絵
 D 清少納言

◆ 練習問題 ◆

→p.90～p.91

- 1 (1) ウ (2) ア (3) ワカタケル(大王)
 (4) イ
- 2 (1) ア (2) ウ (3) 大宝律令
 (4) (例) 長安を模範として、碁盤の目のように
 区画された。
 (5) 天皇 (6) 寺院—法隆寺 文化—飛鳥文化
 (7) D→A→B→C
- 3 (1) 口分田 (2) bウ cア
 (3) 防人 (4) 万葉集
 (5) (例) 新しく開墾した土地〔墾田〕を永久に
 所有することを認める。
 (6) 荘園

- 4 (1) ウ (2) 摂関政治
 (3) (例) 娘を天皇のきさきとし、生まれた子を
 天皇に立てて、高い位〔摂政・関白の位〕につ
 いたから。
 (4) 国風文化 (5) イ

解説

- 1 (1) 大仙(仁徳陵)古墳は、5世紀につくられた前
 方後円墳で、全長が486mある。
 (2) 朝鮮半島ではアの高句麗が、紀元前1世紀ご
 ろ国としてまとまった。4世紀にはイの百済や
 ウの新羅との勢力争いがあった。エは伽耶。
 (3) 埼玉県の豪族が、「ワカタケル大王」に仕え
 たことが鉄剣に記されている。
- 2 (2) 天武天皇は、天皇中心の国づくりを進めた。
 このころ、「日本」という国号や「天皇」とい
 う称号が正式に定められたと考えられている。
 (3) 律は刑罰のきまり、令は政治を行ううえでの
 きまりのことである。
 (4) 道路が直角に交わっていること、規則正しく
 区画されていることに注目する。長安の語句を
 必ず用いること。
 (6) 聖徳太子が政治を行ったころ、都のあった飛
 鳥地方(奈良盆地南部)を中心に栄えた日本最
 初の仏教文化を飛鳥文化という。
 (7) Dの聖徳太子が摂政となったのは593年。→
 Aの大化の改新が始まったのは645年。→Bの
 壬申の乱は672年。→Cの大宝律令は701年。
- 3 (1) 口分田は、6年ごとにつくられる戸籍に基づ
 いて、6歳以上のすべての人にあたえられた。
 (2) イの労役のかわりに布を納めるのは庸、エの
 国司のもとでの労働は雑徭である。
 (3) 4) 奈良時代につくられた「万葉集」には、天
 皇や貴族だけでなく、防人や農民の歌など、約
 4500首が収められている。
 (5) 新しく開墾した土地の私有を認めたこと、子
 孫に伝えていけるようになったことを記す。
 (6) 「荘」とは、私有地を経営するための事務所
 や倉庫を指した。そのため、私有地のことを「荘
 園」とよぶようになった。
- 4 (1) 最澄は比叡山に延暦寺を建て天台宗を布教。
 (3) 娘を天皇家にとつがせたこと、高い位につ
 いて権力を持ったことを記す。
 (5) イの「古事記」、「日本書紀」がつくられたの
 は奈良時代のこと。